



令和4年度 学校だより

はがきた

第9号 令和4年12月23日

教育目標

『学ぶ子 守る子 がんばる子』
集中して学び、生命と人権を
守り、生きる力の基礎を身に
付けた子どもを育成する。

2学期お世話になりました

昨日22日に冬至を迎え、冬の寒さが日に日に厳しくなってきましたが、保護者の皆様にはますます御健勝のことと思います。いろいろと大きな行事が多かった2学期。この4か月でのお子様の成長はいかがだったでしょうか。まず思い出すのは運動会です。1, 2年生のかわいらしい演技。3, 4年生のお兄さんお姉さんになった力強い演技。そして、5, 6年生の集団の統一感ある完成された演技。どれもすばらしいものでした。公開研究発表会では、多くの参観者に囲まれ緊張しながらも、友達と話し合い、教え合い、発表し合うすばらしい態度でした。また、修学旅行や遠足、その他のいろいろな行事でも児童の活躍が見られました。その全てが成長です。ぜひ2学期の活動を振り返りながら、成長を確認し合っていただければと思います。いろいろな御協力ありがとうございました。



ランRUN記録会実施!

今週3日間に渡り各学年別に「ランRUN記録会」を開催しました。この行事の目的は子ども達の体力の向上にあります。一口に体力といっても様々で、持久力もその一つではありません。しかし、持久力を高めることを目標とするのは中学校以降となっています。ごく簡単に小学校での目標を言うとなると、それぞれの発達段階に応じて、楽しく運動に接し、様々な体の動きができるようにしていくことです。今回のランRUN記録会では、一人一人が自分の目標タイムの達成に向けて楽しく一生懸命に取り組みました。これから継続して様々な運動に取り組むきっかけになってくれればと期待しています。



芳賀中マイ・チャレンジ!!

11月30日(水)から12月2日(金)の3日間、芳賀中学校のマイ・チャレンジで、本校卒業の3人の中学2年生が体験に来ました。キャリア教育の一環として実施しているものですが、コロナウイルス感染症の影響で、実施は3年ぶりとなります。学校は、授業だけでなくいろいろな仕事を分担して成り立っています。芳賀中生には様々な仕事を体験してもらいました。中学校での大きな成長にこちらもうれしくなりました。

墨絵体験

11月30日(水)、6年生の墨絵体験が行われました。講師の津守先生御夫妻が来校され、見事な墨絵の世界を実践を交えながら教えてくださいました。その後、児童は筆遣いを教わりながら、それぞれが思い思いのキュウリを描いていました。お互いの違いに目を向け楽しそうでした。



1月の主な行事予定

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1(日) 元日 | 18(水) 町学力調査(1~3年国算 4~6年国算社理) |
| 7(土) 県立中学校入学者選考 | 19(木) 芳賀地区理科研究展覧会(~23日) |
| 8(日) 芳賀町二十歳の集い | 20(金) English Day |
| 9(月) 成人の日 | 24(火) スクールサター-はがきた来校 |
| 10(火) 第3学期始業式 登校指導 | 24(火) 芳賀中学校入学説明会 |
| 11(水) 委員会⑦ | 読み聞かせボランティアにじいる会来校 |
| 13(金) スクールサター-はがきた来校 | 25(水) 大縄跳び大会 クラブ⑥ ワーク・ライフ・バランス |
| 14(土) 町PTA協議会合同研修会 | 27(金) English Day |
| 16(月) 時間割D開始 安全点検 | スクールサター-はがきた来校 |
| 17(火) 教職員による読み聞かせ | 31(火) 入学説明会 |



☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【ランRUN記録会】



【スクエアストリート式交通安全教室】(5,6年)



【読み聞かせボランティア】



【墨絵体験】(6年)



【芳賀中マイ・チャレンジ】



旧正月って？

もうすぐお正月。毎年迎えているのに、なぜかワクワクするものですね。子ども達の楽しみの1つはお年玉でしょうか。何の気遣いもなく親戚と集まれるといいのですが、コロナの影響で残念ながら今年も気を付けないといけない状況ですね。そういえば、旧正月というものもありますよね。お隣の中国では「春節」といって大々的にお祝いしているようですが、日本では何かするといったことはあまりないように感じます。

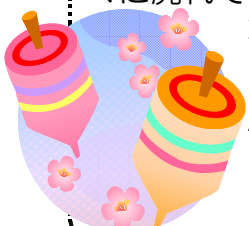
旧正月とは、旧暦、つまり明治6年(1873年)まで使われていた「太陰太陽暦」という月の満ち欠けを基準に作られ太陽の動きも考慮に入れた暦で1月1日をさします。旧暦を新暦(太陽暦)に換算すると、毎年20日~50日ずれが生じるので、旧正月は、新暦で1月下旬から2月中旬頃になるそうです。ですから、2023年は1月22日が旧暦の1月1日になるそうです。

中国の「春節」は、中国で一番大きな祝日とされています。なんと来年は1月20日(金)から1月29日(日)まで10連休になるという話があります。このところコロナウイルス感染症の影響を受けていますが、通常ならば毎年この期間に世界中を旅行する人が多いことが知られています。この他にも、台湾の「春節」、韓国の「ソルラル」、ベトナムの「テト」、シンガポールの「チャイニーズイヤー」、インドネシアの「中国正月」、…など、東アジアの多くの国で旧正月を祝う伝統があるようです。どんなことをするのか調べてみると楽しそうですね。

日本は古くから中国の文化の大きな影響を受けてきました。それなのになぜ日本では旧正月をお祝いしないのでしょうか。不思議だと思いませんか。旧暦を採用していた明治5年まではお祝いをしていたといえます。ただ現在は新暦になじんだことで、徐々に廃れていったようです。もしも休日となっていたら残っていたかもしれませんね。

沖縄の一部には「旧正月」の伝統が残っていて、現正月と旧正月と何回もお祝いするところがあるそうです。少しうらやましく感じますね。

今日本には、世界中から人が集まっています。東南アジア各国からの労働者もいます。その方々は日本と違い旧正月をお祝いします。長期の休暇を取る方もいると思います。少なくとも近隣アジア諸国の風習を知ること、それぞれの国の人を理解する上で大切なことだと改めて思いました。



※芳賀北小ホームページでは、カラーで学校だよりを掲載しています。ぜひ御覧ください。